

記者会見

日時：令和2年5月8日

場所：市川市役所仮本庁舎4階

第3委員会室

○主な項目

- (1) 令和2年5月議会臨時会について（総務部、財政部）
- (2) 介護老人福祉施設市川ゆうゆうにおける感染者の状況について（福祉部）
- (3) 軽症者等の宿泊療養施設及びドライブスルー方式によるPCR検査センター開設について
（保健部）
- (4) 緊急経済対策、特別定額給付金等の申請状況について（企画部、財政部、経済部）
- (5) 感染症に配慮した避難所について（危機管理室）
- (6) 「出勤者数の7割削減」に対する市の取り組みについて（総務部）
- (7) 学校等の休校中の学習支援について（学校教育部）
- (8) 新型コロナウイルス対策チャットボットの導入について（情報政策部）

令和2年度一般会計補正予算（第2号）の専決処分について

国の新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として実施される特別定額給付金及び子育て世帯への臨時特別給付金のほか、市独自の支援策として実施する認可外保育園等への登園自粛要請に伴う負担軽減など、緊急を要する経費について補正予算を編成する必要が生じましたが、市議会を招集する時間的余裕がないことから、地方自治法第179条第1項の規定により4月27日付けにて専決処分を行いましたので、お知らせいたします。

なお、本件につきましては直近の議会に報告し、承認を求めるものとします。

☆ 歳出予算 50,852,807 千円

【歳出予算の内訳】

1. 国の経済対策への対応 50,442,807 千円

- ① 特別定額給付金（1人当たり10万円の給付金） 49,876,991 千円
【内訳】給付金：49,400,000千円、事務費：476,991千円
- ② 子育て世帯への臨時特別給付金 565,816 千円
（児童手当受給世帯の対象児童1人当たり1万円の給付金）
【内訳】給付金：543,000千円、事務費：22,816千円

2. 感染症対策への柔軟な対応 410,000 千円

- ③ 認可外保育園等感染拡大防止支援補助金 110,000 千円
（登園自粛に伴う保護者等の負担軽減）
- ④ 予備費（感染症対策等に柔軟かつ迅速に対応するため） 300,000 千円

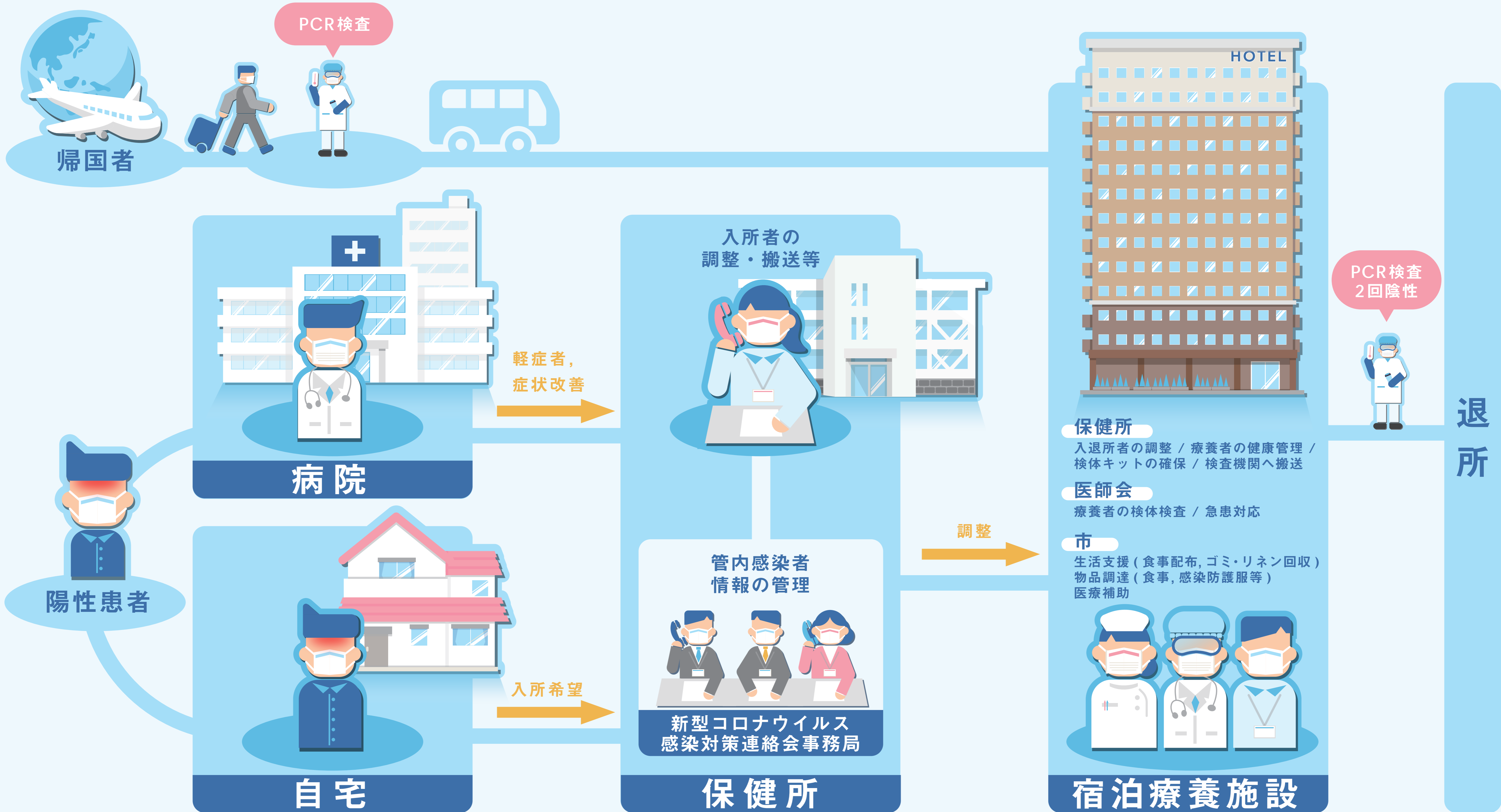
☆ 歳入予算 50,852,807 千円

【歳入予算の内訳】

- 国庫支出金 50,442,807 千円
- 繰入金（財政調整基金繰入金） 410,000 千円

【問い合わせ先】	① 企画部	特別定額給付金課長	中崎 士	047-712-8642
	② こども政策部	こども福祉課長	渡部 薫	047-712-8539
	③ こども政策部	こども施設入園課長	小島 信也	047-704-0255
	④ 及び補正予算について	財政部	財政課長	大塚 信之

軽症者等受け入れ施設の開設について



症状の安定した入院患者は、宿泊療養施設へ

▶ 医療崩壊の危機を打開



自宅待機患者を宿泊療養施設へ

▶ 自宅待機患者の不安解消, 症状急変患者の対応

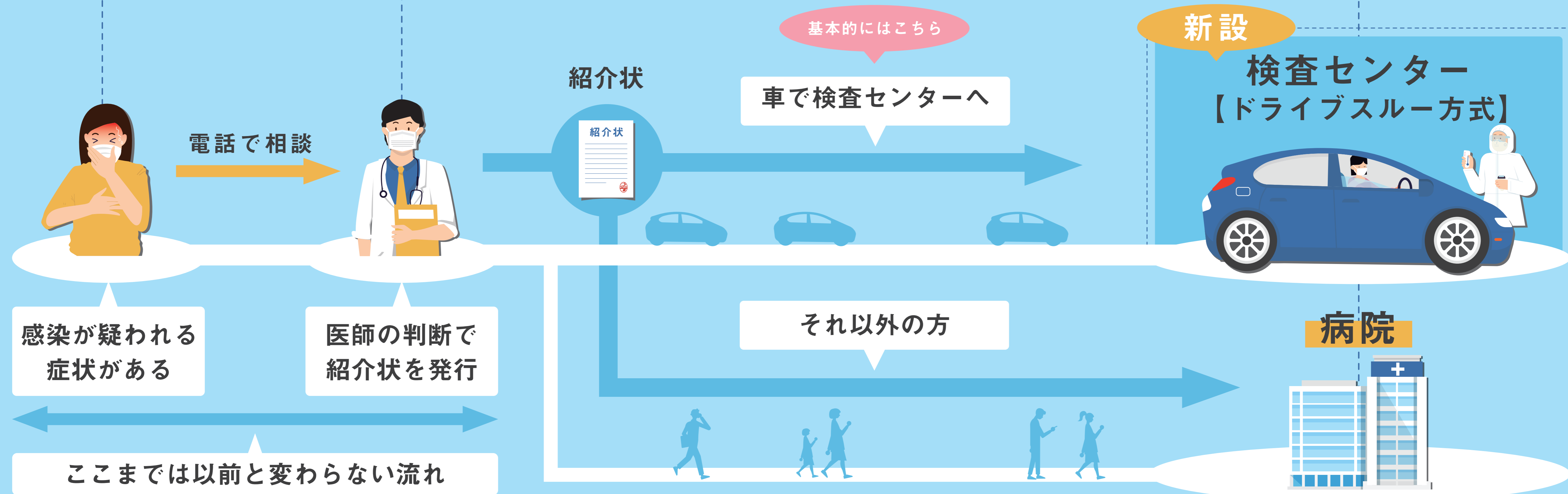
市川市 PCR 検査方法

ドライブスルー方式

今までの検査方法



これからの検査方法



メリット

01 医療機関の負担削減
医療崩壊を防ぐ

02 より素早く直接的に
保健所を介さず PCR 検査へ

03 感染の防止
病院の患者との接触ゼロへ

感染症に配慮した避難所の運営体制

「基本的な考え方」

- ①感染予防対策の徹底
- ②真に避難が必要な方の避難を促す

